

令和5年5月23日

令和4年度

事業報告及び決算関係書



公益財団法人 愛知腎臓財団

## 目 次

### I 令和4年度 事業報告

1 寄附金	1
2 賛助会員	1
3 腎臓病患者支援事業	3
4 調査・研究助成事業	6
5 臓器移植普及促進事業	8
6 法人関係	12

### II 令和4年度 決算関係

貸借対照表	16
正味財産増減計算書	17
正味財産増減計算書内訳表	19
財務諸表に対する注記	20
財産目録	24

III 令和4年度 監査報告	26
----------------	----

# I 令和4年度 事業報告

## 1 寄附金

該当なし

## 2 賛助会員

基盤強化を図るため未加入の関係機関に要請しました。

なお、現在の賛助会員は161施設・企業で、その内訳は次のとおりです。

### (1) 透析施設 142施設

J C H O 中 京 病 院	成 田 記 念 病 院	大 雄 会 第 一 病 院
名 古 屋 大 学 医 学 部 附 属 病 院	豊 田 厚 生 病 院	新 生 会 第 一 病 院
安 城 更 生 病 院	名 鉄 病 院	中 部 労 災 病 院
守 山 友 愛 病 院	豊 橋 市 民 病 院	名 古 屋 市 立 大 学 病 院
増 子 記 念 病 院	西 尾 ク リ ニ ッ ク	メ ディ カ ル サ テ ラ イ ト ・ 名 古 屋
上 飯 田 ク リ ニ ッ ク	城 北 ク リ ニ ッ ク	知 立 ク リ ニ ッ ク
西 本 病 院	東 海 ク リ ニ ッ ク	青 山 病 院
加 茂 ク リ ニ ッ ク	お お ぞ ね メ ディ カ ル ク リ ニ ッ ク	天 野 記 念 ク リ ニ ッ ク
蒲 郡 ク リ ニ ッ ク	半 田 ク リ ニ ッ ク	佐 藤 病 院
泰 玄 会 病 院	金 山 ク リ ニ ッ ク	江 崎 外 科 内 科
名 古 屋 共 立 病 院	白 楊 会 病 院	藤 田 医 科 大 学 病 院
日 赤 愛 知 医 療 C 名 古 屋 第 二 病 院	海 部 共 立 ク リ ニ ッ ク	葵 セ ン ト ラ ル 病 院
大 同 病 院	愛 知 医 科 大 学 病 院	お お の 腎 泌 尿 器 科
春 日 井 ク リ ニ ッ ク	刈 谷 中 央 ク リ ニ ッ ク	名 古 屋 記 念 病 院
旭 労 災 病 院	常 滑 市 民 病 院	碧 南 ク リ ニ ッ ク
小 牧 市 民 病 院	す ぎ や ま 病 院	か わ な 病 院
江 南 厚 生 病 院	名 古 屋 徳 洲 会 総 合 病 院	は な の き ク リ ニ ッ ク
多 和 田 医 院	名 西 ク リ ニ ッ ク	新 生 会 ク リ ニ ッ ク
小 牧 ク リ ニ ッ ク	鳴 海 ク リ ニ ッ ク	海 南 病 院
吉 祥 会 岡 本 医 院 本 院	春 日 井 市 民 病 院	野 村 内 科

成瀬泌尿器科	ノア今池クリニック	本地ヶ原クリニック
並木クリニック	岡崎市民病院	名古屋東クリニック
クリニックつしま	木曾川市民病院	みずのクリニック
岡崎北クリニック	愛知クリニック	名古屋北クリニック
稲沢クリニック	三河クリニック	第2しもぎとクリニック
碧南市民病院	阿久比クリニック	トヨタ記念病院
とよおかクリニック	小林記念病院	明陽クリニック
名古屋泌尿器科病院	さとう病院	知多小嶋記念病院
豊橋メイッククリニック	美浜クリニック	新城市民病院
安城共立クリニック	メディカルサテライト岩倉	藤山台診療所
保見クリニック	熱田クリニック	偕行会セントラルクリニック
むつみ内科	半田市立半田病院	光寿会リハビリテーション病院
大府クリニック	南生協病院	名古屋セントラル病院
大幸砂田橋クリニック	碧海共立クリニック	刈谷豊田東病院
東加茂クリニック	おけはざまクリニック	東海知多クリニック
みずのクリニック水広分院	新栄クリニック	日進クリニック
五条川リハビリテーション病院	葵クリニック西岡崎	東郷春木クリニック
高須病院	知多サザンクリニック	豊田共立クリニック
メディカルサテライト知多	坂下クリニック	桃花台スマイルクリニック
半田共立クリニック	砂田橋クリニック	半田東クリニック
津島市民病院	おおしみず愛知クリニック	名古屋栄クリニック
増子クリニック	宮川醫院	名港共立クリニック
偕行会リハビリテーション病院	八千代病院	済衆館病院
瀬戸共立クリニック	光寿会春日井病院	あつみメディカルクリニック
日名透析クリニック	平針記念クリニック	偕行会城西病院
ごきそ腎クリニック	今池腎クリニック	名古屋西病院
浄水共立クリニック	白楊クリニック	第二積善病院
大幸砂田橋ブランチクリニック		

(2) 医療機器企業 8社

(株)ジェイ・エム・エス ニ プ ロ (株) 日 機 装 (株)  
バ ク ス タ ー (株) テ ル モ (株) ホストン・サイエンティフィックジャパン(株)  
(株) イ ノ チ ア 旭化成メディカル(株)

(3) 医薬品企業 10社

第 一 三 共 (株) (株) ス ズ ケ ン 武 田 薬 品 工 業 (株)  
扶 桑 薬 品 工 業 (株) 大 塚 薬 品 (株) 小 野 薬 品 工 業 (株)  
鳥 居 薬 品 (株) キ ッ セ イ 薬 品 工 業 (株) 協 和 キ リ ン (株)  
中 北 薬 品 (株)

(4) その他 1社

日 本 会 場 設 営 (株)

### 3 腎臓病患者支援事業

(1) 透析患者への支援

① 透析患者の実態調査

県や市町村等が透析患者に係る巨大地震など災害時の支援活動を検討する基礎資料に資することを目的に、県内における透析患者の実態調査を実施しました。

【透析患者実態調査の概要】(令和5年1月1日現在)

- ・透析医療機関数(調査依頼数)：199施設
- ・回答数：165施設(回答率は82.9%)
- ・透析患者数：15,172人

(単位：人)

区分	名古屋	尾張	知多	西三河	東三河	計
男性	3,414 (2,600)	2,821 (2,142)	837 (661)	1,858 (1,448)	1,127 (877)	10,057 (7,728)
女性	1,594 (1,309)	1,521 (1,273)	451 (367)	949 (784)	600 (485)	5,115 (4,218)
計	5,008 (3,909)	4,342 (3,415)	1,288 (1,028)	2,807 (2,232)	1,727 (1,362)	15,172 (11,946)

注1 数値は、各調査項目で回答漏れがあるものを除く。

注2 括弧書きは、60歳以上の数。

## ② 腎移植施設の紹介

献腎移植登録に対応できるように、透析機関等に「愛知県献腎移植施設案内」を配布しました。(配布部数：300部)

## (2) 移植を実施した末期腎不全患者の実態調査

移植を行っている県内13か所(※)の施設に協力をいただき実施しました。

なお、腎不全に至った原疾患、移植腎生着率、患者生存率等の調査項目は、日本移植学会から毎年報告(ファクトブックによる全国のデータ)されているので、愛知県独自のデータの公表の必要性は低いと判断し、省きました。

- ※①愛知医科大学病院、②岡崎市民病院、③小牧市民病院、④JCHO中京病院、  
⑤豊橋市民病院、⑥名古屋大学医学部附属病院、⑦日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、⑧藤田医科大学病院、⑨日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院、  
⑩あいち小児保健医療総合センター、⑪名古屋市立大学病院、⑫成田記念病院、  
⑬増子記念病院

## 【実態調査の概要】

○愛知県在住で移植腎生着中の患者内訳(2022年1月1日現在)

		生体腎		献腎			合計
		腎移植単独	腎移植単独	脳死ドナー 膝腎同時	脳死ドナー 肝腎同時	計	
性別	男性	868	150	46	0	196	1,064
	女性	540	82	23	0	105	645
	計	1,408	232	69	0	301	1,709

○2021年愛知県在住患者に対する腎移植実施患者内訳

		生体腎				献腎					合計
		Pre-emptive	移植前		小計	脳死ドナー			心停止ドナー	小計	
			HD	PD		腎単独	臍腎同時	肝腎同時			
移植回数	初回	74	43	15	132	3	1	0	0	4	136
	2次移植	3	0	0	3	1	0	0	0	1	4
	3次移植	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
性別	男性	47	29	6	82	1	1	0	0	2	84
	女性	30	14	9	53	3	0	0	0	3	56
年齢	0-15	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1
	16-59	48	29	9	86	4	1	0	0	5	91
	60-	29	14	5	48	0	0	0	0	0	48
合計		77	43	15	135	4	1	0	0	5	140

生体腎ドナー	親 36	兄弟姉妹 13	配偶者 77	その他 9	血液型	一致 55	適合 37	不適合 43
--------	------	---------	--------	-------	-----	-------	-------	--------

○過去5年間の腎移植件数の推移

	愛知県		計	他県		計	合計
	生体腎	献腎		生体腎	献腎		
2021年	135	5	140	53	2	55	195
2020年	108	16	124	56	2	58	182
2019年	126	28	154	51	1	52	206
2018年	136	30	166	45	2	47	213
2017年	141	22	163	52	1	53	216

(3) 組織適合性検査(HLA検査)等の実施

HLA検査等の実施

新規の献腎移植希望者に対して、HLA検査への助成など日本臓器移植ネットワークへの登録を支援しました。

新規登録者	114人
-------	------

新規検査実施者数(県内在住者)

経費の一部(15,000円)を助成しました。

区分	令和4年度	令和3年度	令和2年度
新規	114件	116件	102件

## 4 調査・研究助成事業

### (1) 腎不全に関する調査研究事業

#### ① 透析療法審査会

愛知県、名古屋市が主催する更生医療適用のための透析医療導入時の審査に協力しました。

#### ② 腎代替療法に関するアンケート調査

令和4年の診療報酬改定を踏まえた、県内透析施設の施設基準や腎代替療法専門指導士をめぐる今後の対応方針等を把握するためのアンケート調査を10月に実施しました。

### (2) 慢性腎臓病（CKD）対策について

慢性腎臓病対策の推進については、平成20年度に設置した慢性腎臓病対策協議会において、引き続き腎不全の抑制及び腎臓に関連する生活習慣病の予防を図るため、各専門部会を中心に活動を実施しました。

#### ① 慢性腎臓病対策協議会の開催状況

日 時 令和4年9月16日(金) 午後4時～

※ Zoom によるオンライン開催

議 題 ア 令和3年度各専門部会報告について

イ 令和4年度各専門部会の取り組みについて

#### ② 各専門部会の状況

##### ア 普及啓発専門部会

世界腎臓デー(3月第二木曜日)に合わせた啓発イベント「慢性腎臓病(CKD)キャンペーン2023事業」を開催するとともに、啓発資材等を配布しました。

日 時 令和5年3月11日(土) 午後2時～4時

場 所 愛知県産業労働センター 2階 大ホール

##### イ 疫学調査専門部会

部会活動は特にありませんでした。

##### ウ 小児CKD対策専門部会

令和4年6月20日(月)に愛知県医師会と連携し、小児CKD対策講習会を



開催しました。

また、愛知県腎臓病学校検診に関連した疫学研究（①愛知県小児腎臓病専門施設における学校検尿有所見者の追跡調査、②一宮市における学校検尿事業の実態調査研究）を実施するとともに、「腎臓病学校検診マニュアル第3版（令和3年度改訂）」の普及に努めました。

エ 臨床研究支援・診療連携専門部会

部会活動は特にありませんでした。

オ 腎臓病療養指導士育成・CKDチーム医療対策部会

部会活動は特にありませんでした。

カ 愛知県高齢者腎代替療法対策検討部会

令和4年10月13日(木)に部会をZoomによるオンラインで開催し、「高齢者腹膜透析患者受け入れに関する訪問看護ステーションへのアンケート調査」の報告及び同ステーションリストを更新しました。また、訪問看護ステーションや看護師を対象とした教育の方法について検討しました。

③ 腎不全に関する研究助成事業について

県内の研究グループから応募のあった腎不全に関する研究テーマについて、財団の専門委員会及び小委員会において審査の上、令和4年8月25日(木)にサイプレスガーデンホテルにおいて授与式を行い、助成金総額400万円を交付しました。（\*研究助成一覧は15頁に掲載）

年 度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	昭和47年度～平成31年度
応募件数	22件	18件	20件	—
採択件数	15件	15件	16件	1,127件

なお、令和3年度助成を受けて実施された研究課題15題について、研究発表会を開催するとともに、報告書を作成し配布しました。

日 時 令和4年6月25日(土) 午前9時15分～

場 所 愛知県産業労働センター 12階 1203会議室

参加者 31名

## 5 臓器移植普及促進事業

### (1) 腎移植に関する知識の普及啓発

各種イベントにおいて広報活動を積極的に展開するとともに、県民相談・情報センター（県自治センター内）、各県民事務所広報コーナー、愛知芸術文化センター、愛知県旅券センター、県図書館等の協力を得て、広く一般県民を対象に臓器提供意思表示のリーフレットを配布するとともに意思表示啓発に努めました。

また、県教育委員会に働きかけ県内の高等学校や中学校のほか、看護専門学校等へ臓器移植を題材に「いのちの教育」と題し出張授業の案内を行い、7校に延べ8回出張授業を実施しました。

#### ① 普及啓発事業

##### ア 臓器移植普及推進月間（10月）

###### (ア) グリーンライトアップ

- ・中部電力MIRAI TOWER（名古屋市中区）  
※令和4年10月11日～10月16日
- ・ツインアーチ138（一宮市）※令和4年10月16日
- ・東山スカイタワー（名古屋市千種区）※令和4年10月8日～10月30日

###### (イ) 臓器移植普及啓発パネル展

実施期間：令和4年10月3日(月)～10月31日(月)

実施場所：愛知県庁地下連絡通路

愛知県自治センター（県民相談・情報センター）

###### (ウ) 愛知県の広報媒体(テレビ)を通じたPR

- ・放送局：メーテレ
- ・番組名：まるまる◎あいち
- ・放送日時：令和4年10月8日(土) 17:58～18:00

###### (エ) 愛知県の広報媒体(広報あいち)を通じたPR

- ・点字広報あいち 9月号(令和4年9月25日発行)
- ・声の広報あいち 10月号(令和4年10月1日発行)

###### (オ) 名古屋市の広報媒体を通じたPR

- ・広報誌：広報なごや(10月号) ※全戸配布

(カ) ポスター・資材の配布

愛知県内の保健所、市町村、賛助会員等に配布しました。

イ 腎臓移植者スポーツ大会

ウォーキング大会(名古屋城周辺)を令和4年11月13日(日)(予備日:11月23日(祝))に開催する予定でしたが、いずれの日も悪天候により中止しました。

ウ 街頭キャンペーン(中止)

例年10月に愛知県腎臓病協議会が主催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」に協力参加していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み中止されました。

② 腎移植普及推進委員会

移植病院の医師及び移植者代表などの委員で構成する腎移植普及推進委員会を開催して、普及啓発事業について協議しました。

○ 腎移植普及推進委員会(委員長 絹川常郎)

日時 令和4年9月6日(火) 午後5時～

※ Zoom によるオンライン開催

協議事項 (1) 令和4年度の活動計画について

- ・腎臓移植者スポーツ大会の企画案について
- ・全国一斉臓器提供街頭キャンペーンの中止について

(2) その他

(2) 腎臓移植促進事業について

① 腎移植推進員及び臓器移植連絡調整者の活動事業

献腎提供の促進を図るため、藤田医科大学病院を始め17の協力病院を訪問し、院内体制整備の推進について協力依頼をしました。

② 心停止後ドナーからの腎提供推進に向けた連絡会議

令和5年2月3日(金)に移植病院の心停止後ドナー摘出責任者(移植医)をメンバーとした会議を開催しました。

③ 移植病院協力病院連絡協議会

令和5年3月28日(火)に腎臓提供病院への感謝状贈呈式を開催しましたが、

意見交換会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み中止しました。

④ 献腎移植の状況

ア 腎臓提供者数（人）

提 供 施 設	R4年度	R3年度	R2年度
藤田医科大学病院	4(※)	(※)	2
名古屋掖済会病院	3	1(※)	
愛知医科大学病院	1	1	1
名古屋大学医学部附属病院	1	1	
あいち小児保健医療総合センター	1	1	
JCHO中京病院	1		
豊橋市民病院	1		
大同病院	1		
小牧市民病院		1	1
藤田医科大学岡崎医療センター		1	
藤田医科大学ばんだね病院		1	
公立西知多総合病院		1	
トヨタ記念病院			1
そ の 他 ( 県 外 施 設 )	10	10	8
合 計	23	18	13

※腎臓以外の臓器提供者が腎臓提供者数とは別に1人あり。

イ 移植件数（件）

移 植 施 設	R4年度	R3年度	R2年度
JCHO中京病院		2	1
日本赤十字社愛知医療センター 名古屋第二病院	11	8	7
豊橋市民病院	4		2
名古屋大学医学部附属病院	1		

藤田医科大学病院	11	9	5
小牧市民病院			
岡崎市民病院	1		
愛知医科大学病院			
計	28	19	15

ウ 提供協力者に対する助成

腎臓(腎臓以外の臓器だけの場合も含む)を提供された8病院に対し、協力助成金を交付しました。

⑤ 臓器移植対策推進功労者の厚生労働大臣感謝状受賞

当財団から推薦した候補者が受賞しました。

個人：加藤真史氏（名古屋大学大学院医学系研究科 泌尿器科学 准教授）

※団体は、推薦を見送りました。

(3) 多臓器移植に対する取り組み

① 臓器提供意思表示の啓発

臓器提供意思表示の啓発リーフレットを県内の市町村や保健所、県有施設(図書館、旅券センター等)に配布し、臓器移植の理解と普及に努めました。

② 施設内移植情報担当者の研修会開催

知事から33病院の189人に対し委嘱され、移植に係る課題等について4回(6月、9月、12月、3月)研修会を実施しました。

また、愛知県・岐阜県・三重県の3県が合同で開催している新任者研修は、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み、愛知県単独で開催しました。

日 時 令和4年7月15日(金) 午後1時30分～午後4時30分

場 所 愛知県産業労働センター 11階 1103会議室

③ 臓器提供推進委員会の開催

臓器提供体制の整備を図るため、臓器移植の関係者や有識者等を含めた委員会を設置し、臓器提供の活性化を図るための検討を行いました。

○ 臓器提供推進委員会(委員長 絹川常郎)

日 時 令和4年11月24日(木) 午後4時～  
場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室  
議 題 ア 令和4年度の活動について  
イ その他

④ 都道府県臓器移植推進組織協議会(旧全国腎バンク連絡協議会)の事務局運営  
同協議会会長(絹川常郎副会長)の出身団体であることから事務局を担当して  
おり、地区代表委員会及び総会を開催しました。

ア 地区代表委員会(令和4年11月30日(水) 午後1時30分～) ※オンライン(Zoom)

イ 総会(令和4年12月16日(金) 午後2時～) ※愛知県産業労働センター

## 6 法人関係

### (1) 理事会

第1回 日 時 令和4年5月27日(金) 午後3時～  
場 所 ホテルメルパルク名古屋 2階 白鳥の間  
議 案 1 令和3年度事業報告について  
2 令和3年度決算について  
3 評議員会の開催について

第2回 日 時 令和5年3月28日(火) 午後4時30分～  
場 所 サイプレスガーデンホテル 2階 舞  
議 案 1 令和5年度事業計画について  
2 令和5年度収支予算書について  
3 公益財団法人愛知腎臓財団就業規則の一部改正に  
ついて

### (2) 評議員会

定 時 日 時 令和4年6月27日(月) 午後3時～  
場 所 サイプレスガーデンホテル 2階 舞  
議 案 1 評議員の辞任に伴う後任者の選任について  
2 令和3年度事業報告について

- 3 令和3年度収支決算について
- 4 任期満了に伴う理事・監事の選任について

(3) 専門委員会

第1回 日 時 令和4年7月29日(金) 午後4時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

\*小委員会：同日午後3時から同庁舎5階 502会議室で開催

- 議 題
- 1 令和4年度研究助成について
    - ア 研究助成課題及び助成額について
    - イ 研究助成授与式について
    - ウ 研究助成発表会について
    - エ 研究助成に関わる間接経費について

2 その他

第2回 日 時 令和5年3月7日(火) 午後4時～

場 所 愛知県東大手庁舎 地下1階 B103会議室

- 議 題
- 1 令和5年度研究助成要領(案)について
  - 2 令和5年度事業計画及び収支予算(案)について
  - 3 臓器提供推進委員会委員の改選について

(4) 団体及び研究会に対する助成及び支援

① 愛知県腎臓病協議会に対する助成

例年10月に名古屋駅前始め県内各所で開催する「全国一斉臓器提供街頭キャンペーン」が、新型コロナウイルス感染症拡大防止を鑑み中止されましたが、啓発用パンフレット作成費用の一部を助成しました。

② 東海透析研究会に対する支援

人工透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績の向上を図るため、令和4年10月2日(日)及び令和5年3月18日(土)に開催された研究会に事業支援を行いました。

③ 東海腹膜透析研究会に対する支援

腹膜透析及び関連医学諸分野の研究を進め、東海地方における腎不全対策の普及と成績向上を図るため、令和5年2月12日(日)に開催された研究会に事業支援を行いました。

なお、例年5月に開催されていましたが「市民公開講座」は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止となりました。

④ 東海CAPD看護研究会に対する支援

CAPD導入施設において、情報交換及び研究発表等により看護実務に取り組んでいる研究会への支援を行いました。

⑤ 第58回日本移植学会総会に対する支援

令和4年10月13日(木)～10月15日(土)の3日間、名古屋市内(名古屋観光ホテル)で開催された同総会に愛知腎臓財団のブースを出展するなどの事業支援を行いました。

(5) その他

愛知県政150周年記念感謝状贈呈団体として受賞されました。

※記念式典は、令和4年11月27日(日)に愛知芸術文化センターで開催。



令和4年度 公益財団法人愛知腎臓財団研究助成一覧

番号	研究グループ	代表者名	研究課題	助成額 (千円)
1	愛知医科大学医学部 腎移植外科	栗 真人	免疫グロブリン療法によるアロ・ 感染免疫調節の理論的基盤研究	200
2	愛知医科大学医学部 腎臓・リウマチ膠原病内 科	萩田 淳一郎	アンチセンスオリゴヌクレオチド (ASO) を用いた腎疾患の治療法 の開発	500
3	名古屋市立大学大学院 医学研究科 腎・泌尿器科学分野	田口 和己	尿路結石患者のデータ・バイオバ ンク情報の統合解析によるオミク ス医療の確立	200
4	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科学	加藤 彰寿	間葉系幹細胞治療用中空糸膜カ ラムの開発とその作用機序の解明	650
5	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科学	亀谷 直輝	ラット真菌性腹膜炎モデルにおけ る抗 C5b-7 抗体投与による腹膜 炎軽減効果の検討	150
6	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科学	瀬古 浩史	ポドサイト FcRn を介したループ ス腎炎進展機構の解明	250
7	名古屋大学大学院 医学系研究科腎臓内科学	渡辺 裕	閉塞性動脈硬化症に対する LDL 吸 着療法が、慢性腎臓病患者の予後 に与える影響のリアルワールドデ ータ解析	150
8	名古屋大学大学院 医学系研究科循環器内科 学	森本 竜太	「腎性貧血合併心不全患者におけ る HIF-PH 阻害薬に関する研 究」：CRAS-HF study	150
9	名古屋大学大学院 創薬科学研究科	辰川 英樹	尿細管障害を標的とした腎線維化 の分子機構解明研究	200
10	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	梅田 良祐	抗体型糸球体腎炎におけるキヌレ ニン代謝酵素及びトリプトファン 代謝物の役割解明	400
11	藤田医科大学医学部 腎臓内科学	田中 友規	血栓性微小血管症におけるタンパ ク質架橋化酵素トランスグルタミ ナーゼ 2 の役割解明	150
12	藤田医科大学 病態モデル先端医学研究 センター	白水 貴大	肥満Ⅱ型糖尿病モデルラットにお ける糖尿病性腎症の進行要因の解 析	200
13	藤田医科大学医学部 解剖学Ⅱ	大山 友香子	腸管内微生物叢が生み出す短鎖脂 肪酸組成変化が IgA 腎症病態機構 に与える影響の解明	300
14	藤田医科大学 オープンファシリティーセンター 細胞機能解析室	手塚 裕之	上皮細胞による樹状細胞制御に基 づく IgA 腎症の克服	200
15	名城大学薬学部 病態生化学	水本 秀二	多嚢胞性腎症におけるグリコサミ ノグリカンのクロストーク	300
合 計				4,000

## II 令和4年度 決算関係

### 貸借対照表

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	17,072,987	19,271,934	△ 2,198,947
未収金	7,351,475	7,115,457	236,018
流動資産合計	24,424,462	26,387,391	△ 1,962,929
2. 固定資産			
(1)基本財産			
定期預金	5,000,000	25,000,000	△ 20,000,000
投資有価証券	70,000,000	50,000,000	20,000,000
基本財産合計	75,000,000	75,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	779,849	779,849	0
特定資産合計	779,849	779,849	0
(3)その他固定資産			
什器備品	2	21,891	△ 21,889
その他固定資産合計	2	21,891	△ 21,889
固定資産合計	75,779,851	75,801,740	△ 21,889
資産合計	100,204,313	102,189,131	△ 1,984,818
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	638,335	646,864	△ 8,529
預り金	473,411	464,753	8,658
流動負債合計	1,111,746	1,111,617	129
2. 固定負債			
退職給付引当金	779,849	779,849	0
固定負債合計	779,849	779,849	0
負債合計	1,891,595	1,891,466	129
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産	98,312,718	100,297,665	△ 1,984,947
(うち基本財産への充当額)	(75,000,000)	(75,000,000)	(0)
正味財産合計	98,312,718	100,297,665	△ 1,984,947
負債及び正味財産合計	100,204,313	102,189,131	△ 1,984,818

# 正味財産増減計算書

公益財団法人 愛知腎臓財団

令和4年4月1日 から 令和5年3月31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	40,245	40,282	△ 37
② 受取会費			
賛助会員受取会費	23,850,000	23,950,000	△ 100,000
③ 事業収益			
受取県委託料	615,000	615,000	0
④ 受取補助金等			
受取県費補助金	16,050,000	16,050,000	0
受取名古屋市補助金	5,519,529	5,646,434	△ 126,905
受取移植ネット助成金	3,062,976	2,928,186	134,790
受取補助金等計	24,632,505	24,624,620	7,885
⑤ 雑収益			
受取利息	239	258	△ 19
雑収益	0	300,000	△ 300,000
雑収益計	239	300,258	△ 300,019
経常収益計	49,137,989	49,530,160	△ 392,171
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	27,827,895	28,816,974	△ 989,079
福利厚生費	4,387,635	4,807,350	△ 419,715
旅費交通費	765,047	610,795	154,252
通信運搬費	1,154,920	1,066,293	88,627
減価償却費	21,889	58,329	△ 36,440
消耗什器備品費	0	50,380	△ 50,380
消耗品費	1,361,987	1,430,969	△ 68,982
印刷製本費	1,891,175	2,200,755	△ 309,580
賃借料	1,588,102	1,097,236	490,866
諸謝金	427,370	347,455	79,915
支払負担金	150,000	150,000	0
支払助成金	6,410,000	6,240,000	170,000
委託費	1,956,366	1,816,315	140,051
雑費	5,100	0	5,100
事業費計	47,947,486	48,692,851	△ 745,365

②管理費			
役員報酬	306,240	350,784	△ 44,544
給料手当	771,759	533,586	238,173
福利厚生費	128,942	84,526	44,416
会議費	328,840	200,890	127,950
旅費交通費	51,580	64,410	△ 12,830
通信運搬費	70,498	36,540	33,958
消耗品費	6,138	28,366	△ 22,228
印刷製本費	96,250	89,650	6,600
賃借料	482,994	386,361	96,633
諸謝金	506,000	506,000	0
支払負担金	147,400	142,400	5,000
委託費	150,700	280,830	△ 130,130
雑費	128,109	104,106	24,003
管理費計	3,175,450	2,808,449	367,001
経常費用計	51,122,936	51,501,300	△ 378,364
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,984,947	△ 1,971,140	△ 13,807
当期経常増減額	△ 1,984,947	△ 1,971,140	△ 13,807
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,984,947	△ 1,971,140	△ 13,807
当期一般正味財産増減額	△ 1,984,947	△ 1,971,140	△ 13,807
一般正味財産期首残高	100,297,665	102,268,805	△ 1,971,140
一般正味財産期末残高	98,312,718	100,297,665	△ 1,984,947
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	98,312,718	100,297,665	△ 1,984,947

正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人愛知腎臓財団

令和 4年 4月 1日 から令和 5年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計					法人会計	内部取引 等消去	合 計
	登 録 管理費	調査・研究 助成費	臓器移植 普及促進費	共通事業	小 計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	40,245	40,245	0	0	40,245
受取会費								
賛助会員受取会費	0	0	0	20,150,000	20,150,000	3,700,000	0	23,850,000
事業収益								
受取県委託料	0	615,000	0	0	615,000	0	0	615,000
受取補助金等								
受取県費補助金	0	0	4,310,000	11,740,000	16,050,000	0	0	16,050,000
受取名古屋市補助金	0	0	0	5,519,529	5,519,529	0	0	5,519,529
受取移植ネット助成金	0	0	3,062,976	0	3,062,976	0	0	3,062,976
受取補助金等計	0	0	7,372,976	17,259,529	24,632,505	0	0	24,632,505
雑収益								
受取利息	0	0	0	239	239	0	0	239
経常収益計	0	615,000	7,372,976	37,450,013	45,437,989	3,700,000	0	49,137,989
(2) 経常費用								
事業費								
給料手当	12,829,770	0	14,998,125	0	27,827,895	0	0	27,827,895
福利厚生費	2,082,465	0	2,305,170	0	4,387,635	0	0	4,387,635
旅費交通費	55,370	120,000	589,677	0	765,047	0	0	765,047
通信運搬費	335,173	365,457	454,290	0	1,154,920	0	0	1,154,920
減価償却費	21,889	0	0	0	21,889	0	0	21,889
消耗品費	466,526	132,280	763,181	0	1,361,987	0	0	1,361,987
印刷製本費	150,700	901,065	839,410	0	1,891,175	0	0	1,891,175
賃借料	662,472	225,310	700,320	0	1,588,102	0	0	1,588,102
諸謝金	0	0	427,370	0	427,370	0	0	427,370
支払負担金	150,000	0	0	0	150,000	0	0	150,000
支払助成金	1,710,000	4,000,000	700,000	0	6,410,000	0	0	6,410,000
委託費	0	1,673,776	282,590	0	1,956,366	0	0	1,956,366
雑費	0	0	5,100	0	5,100	0	0	5,100
事業費計	18,464,365	7,417,888	22,065,233	0	47,947,486	0	0	47,947,486
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	306,240	0	306,240
給料手当	0	0	0	0	0	771,759	0	771,759
福利厚生費	0	0	0	0	0	128,942	0	128,942
会議費	0	0	0	0	0	328,840	0	328,840
旅費交通費	0	0	0	0	0	51,580	0	51,580
通信運搬費	0	0	0	0	0	70,498	0	70,498
消耗品費	0	0	0	0	0	6,138	0	6,138
印刷製本費	0	0	0	0	0	96,250	0	96,250
賃借料	0	0	0	0	0	482,994	0	482,994
諸謝金	0	0	0	0	0	506,000	0	506,000
支払負担金	0	0	0	0	0	147,400	0	147,400
委託費	0	0	0	0	0	150,700	0	150,700
雑費	0	0	0	0	0	128,109	0	128,109
管理費計	0	0	0	0	0	3,175,450	0	3,175,450
経常費用計	18,464,365	7,417,888	22,065,233	0	47,947,486	3,175,450	0	51,122,936
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	37,450,013	△ 2,509,497	524,550	0	△ 1,984,947
当期経常増減額	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	37,450,013	△ 2,509,497	524,550	0	△ 1,984,947
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	37,450,013	△ 2,509,497	524,550	0	△ 1,984,947
税引前当期一般正味財産増減額	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	37,450,013	△ 2,509,497	524,550	0	△ 1,984,947
当期一般正味財産増減額	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	37,450,013	△ 2,509,497	524,550	0	△ 1,984,947
一般正味財産期首残高	0	0	0	100,297,665	100,297,665	0	0	100,297,665
一般正味財産期末残高	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	137,747,678	97,788,168	524,550	0	98,312,718
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 18,464,365	△ 6,802,888	△ 14,692,257	137,747,678	97,788,168	524,550	0	98,312,718

## 財務諸表に対する注記

令和4年度(2022年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 継続組織の前提に関する注記  
継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
  
- 2 重要な会計方針
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券 取得価額によっている。
  
  - (2) 固定資産の減価償却の方法  
定額法によっている。
  
  - (3) 引当金の計上基準  
退職給付引当金 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。  
なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額を計上している。
  
  - (4) リース取引の処理方法  
リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっている。
  
  - (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	0	0	50,000,000
有価証券(愛知県公募公債)	0	20,000,000	0	20,000,000
定期預金	25,000,000	0	20,000,000	5,000,000
小 計	75,000,000	20,000,000	20,000,000	75,000,000
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	0	0	779,849
小 計	779,849	0	0	779,849
合 計	75,779,849	20,000,000	20,000,000	75,779,849

### 4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産から の充当額)	(うち一般正 味財産から の充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	(0)	(50,000,000)	—
有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	(0)	(20,000,000)	—
定期預金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	—
小 計	75,000,000	(0)	(75,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産 (定期預金)	779,849	(0)	(0)	(779,849)
小 計	779,849	(0)	(0)	(779,849)
合 計	75,779,849	(0)	(75,000,000)	(779,849)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	364,068	364,066	2
合 計	364,068	364,066	2

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
投資有価証券(なごやか市民債)	50,000,000	49,743,200	△256,800
投資有価証券(愛知県公募公債)	20,000,000	20,013,040	13,040
合 計	70,000,000	69,756,240	△243,760

満期保有目的の為、購入時の取得価額で計上しており、時価評価による損益計上は行っていない。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前 期 末残高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当期末 残 高	貸借対 照表上 の記載 区分
補助金						
財団運営費補助金	愛知県	0	11,740,000	11,740,000	0	—
推進事業費補助金	愛知県	0	4,310,000	4,310,000	0	—
財団運営費補助金	名古屋市	0	5,519,529	5,519,529	0	—
助成金						
移植ネット助成金	日本臓器移植ネットワーク	0	3,062,976	3,062,976	0	—
合 計		0	24,632,505	24,632,505	0	—



## 附 属 明 細 書

令和4年度(2022年度)  
公益財団法人愛知腎臓財団

- 1 基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

### 2 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	779,849	0	0	0	779,849

# 財 産 目 録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	50,533	
	普通預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	運転資金として	17,022,454	
	未収金	愛知県費補助金	腎不全対策事業に供 する補助金として	4,931,000	
		名古屋市補助金		787,529	
		移植ネット助成金	都道府県支援事業等 に供する助成金とし て	1,017,946	
	愛知県委託料	CKD キャンペーン事 業に供する委託料と して	615,000		
流動資産合計				24,424,462	
(固定資産)	基本財産	野村証券 (なごやか市民債) (愛知県公募公債)	公益目的保有財産で あり、運用益を公益 目的共用の財源とし ている。	70,000,000 (50,000,000) (20,000,000)	
				定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所
	特定資産	退職給付引当 資産 定期預金	三菱UFJ銀行 愛知県庁出張所	退職給付を支払うた めの特定預金として	779,849
	その他固定資産	什器備品	パソコン その他事務機器	いずれも公益目的保 有財産として	2
固定資産合計				75,779,851	
資産合計				100,204,313	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)	未払費用	3月分旅費交通費	職員旅費	111,789
		3月分消耗品費	コピー代等	52,653
		3月分福利厚生費	社会保険料等の事業 主負担分	266,853
		3月分賃借料 会議費	会場借上げ料 理事会場借上げ料等	98,000 109,040
	預り金	3月分福利厚生費	社会保険料等の個人 負担分	473,411
流動負債合計				1,111,746
(固定負債)	退職給付引当 金	職員に対するもの	職員に対する退職金 支払いに備えたもの	779,849
固定負債合計				779,849
負債合計				1,891,595
正味財産				98,312,718

### Ⅲ 令和4年度 監査報告

公益財団法人 愛知腎臓財団

会 長 大島 伸一 殿

令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

#### 1 監査の方法及びその内容

私達は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人の事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書並びに財産目録）について検討いたしました。

#### 2 監査意見

##### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

##### (2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和5年5月9日

公益財団法人 愛知腎臓財団

監事 加藤 昌弘 (印)

監事 中北 馨介 (印)